

子育て通信「にこにこ」は、胎内市ホームページからもご覧いただけます！

子育て支援センター きらら



子育て支援センターきららでは、食育活動の一環としてさつまいぶを育てています。今年も5月に利用者の皆さんと一緒に苗を植えました。暑さのせいかわっぽり元気のないさつまいぶさんでしたが、「おみずのんでね」「おおきなあれ」と声をかけながら、きららのお友だちが上手に水やりをしてくれたので、“大きい”“美味しい”お芋になってくれることでしょうか。秋には芋ほりを計画しています。今から実りの秋が楽しみです。

きららは、ゆったりとしたアットホームな雰囲気の中で、遊んだり、お家の方向士が気軽におしゃべりを楽しんだりできる場になっています。平日は、親子で楽しめるふれあい遊びや踊りの時間“ほっとタイム”も行っています。皆さんぜひ遊びに来てください。



熱中症

熱中症は、熱疲労、熱けいれん、日射病、熱射病などの総称です。日射病は、戸外で強い直射日光にさらされることが原因で、熱射病は室内でも気温の高い場所に長時間いたために起こることが原因です。

熱中症の症状

めまい・立ちくらみ・手足のしびれ・頭痛・吐き気・倦怠感などの症状があります。
日射病…顔は赤く、呼吸が荒くなります。皮膚感覚は熱く、体温が上がっても汗が出ず、めまい・頭痛・吐き気などを伴います。
熱射病…顔は青白く、大量の汗をかきます。皮膚感覚は冷たく、めまい・吐き気を伴います。

なぜ子どもは熱中症になりやすい？

子どもは体温調節がうまくできず、温度変化の影響を受けやすい、また衣服の着脱も水分補給も一人で行うのが難しいため、容易にかかりやすいのです。
車や家の中でも熱中症になります。
特に車中では、気温が高くなくても高温になるので、子どもを一人にするのは絶対に避けましょう。

予防のポイント

- 日中は帽子をかぶって外出をしましょう。日よけのあるベビーカーも照り返しで暑くなるので、散歩はできるだけ短時間で切り上げましょう。
- 炎天下での遊びは、長時間に及ばないように注意しましょう。海や野外プールなどの水辺でも、30分ごとに日陰で休息をとるようにしましょう。
- 肩まで隠れる吸湿性、吸水性に優れた衣服を選びましょう。

園開放の紹介

まごころ保育園たいないにこにこひろば

こんにちは！まごころ保育園たいないの『にこにこひろば』です。今年度初めての園開放でしたが、たくさんの可愛いお友達遊びに来てくれて嬉しかったです。7月は、“水遊びのおもちゃを作って水遊びを楽しもう”ということで、ペットボトルのシャワーを作りました！キラキラシールやマスキングテープを使ってお家の方と一緒にペタペタ…可愛いシャワーができましたよ！水遊びを楽しみにしていたお友達もいたようで、作ったペットボトルのシャワーを持ち、ワクワクしながらさっそくテラスへ！！カエルのおもちゃや作ったシャワーで濡れるほど楽しそうに遊ぶ姿が見られたので良かったです。8月も水遊びをするので着替えを準備して遊びに来てくださいね。お待ちしております。

